



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月12日

上場会社名 前澤給装工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6485 URL http://www.qso.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎武壽
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部経理部長 (氏名) 前田 近 TEL 03-3716-1512
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 平成24年12月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	11,357	2.9	818	1.3	856	0.6	495	6.7
24年3月期第2四半期	11,032	6.7	808	3.1	851	7.3	464	3.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 397百万円 (△1.5%) 24年3月期第2四半期 403百万円 (52.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	41.21	—
24年3月期第2四半期	38.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	35,713	27,677	77.5	2,299.92
24年3月期	35,554	27,520	77.4	2,286.87

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 27,677百万円 24年3月期 27,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
25年3月期	—	15.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	20.00	35.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,300	1.5	2,270	22.9	2,350	18.9	1,340	25.5	111.35

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	12,500,000株	24年3月期	12,500,000株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	465,884株	24年3月期	465,870株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	12,034,126株	24年3月期2Q	12,034,130株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想については添付資料のP. 2を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8
(7) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 全般の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高の長期化や新興国経済の減速等により、景気回復の動きに停滞感が見られ、加えて尖閣問題が経済にも影を落とすなど景気の先行きは一段と厳しさが増してまいりました。

当社グループの属する給水装置業界におきましては、復興需要を背景に住宅投資は持ち直しの動きを示しておりましたが、後半にかけては新設住宅着工戸数が前年同期比マイナスに転じるなど厳しい状況となりました。

このような環境下、当社グループは、水道事業体の耐震化に向けた取組みに合わせ、施工性と耐震性を確保した製品の販売を強化するとともに、水道メータや暖房部材の販路拡大に努めてまいりました。

これらの結果、売上高につきましては、前年同期比2.9%増の113億57百万円となりました。利益につきましては、原材料価格は低下したものの価格競争の激化により、経常利益は前年同期比0.6%増の8億56百万円に留まりました。

② セグメント別の状況

[埋設事業]

埋設事業におきましては、前年の被災地向けの復旧資材や仮設住宅向け部材の需要は減少いたしました。水道配水用ポリエチレン管用サドル付分水栓などの耐震化製品、ステンレス製品や水道メータの販売が増加したことにより、売上高は、前年同期比3.9%増の69億7百万円、セグメント利益は、前年同期比2.7%増の19億13百万円となりました。

[地上事業]

地上事業におきましては、給水・給湯配管部材などの販売が堅調であったことから、売上高は、前年同期比0.4%増の21億3百万円、セグメント利益は、前年同期比2.6%増の4億88百万円となりました。

[商品販売事業]

商品販売事業におきましては、前年の被災地向け復旧資材の需要の反動から、売上高は、前年同期比1.5%減の19億66百万円、セグメント利益は、前年同期比2.5%増の2億26百万円となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更により、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益にあたる影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,028	10,424
受取手形及び売掛金	9,318	9,178
有価証券	499	—
商品及び製品	2,799	2,908
仕掛品	51	91
原材料及び貯蔵品	783	685
繰延税金資産	135	123
その他	160	142
貸倒引当金	△17	△17
流動資産合計	23,760	23,537
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,737	2,655
機械装置及び運搬具（純額）	974	858
土地	5,030	5,248
建設仮勘定	2	20
その他（純額）	157	137
有形固定資産合計	8,901	8,920
無形固定資産		
無形固定資産	62	77
投資その他の資産		
投資有価証券	1,631	1,959
長期貸付金	15	13
保険積立金	1,028	1,060
繰延税金資産	3	2
その他	201	159
貸倒引当金	△49	△18
投資その他の資産合計	2,830	3,177
固定資産合計	11,793	12,175
資産合計	35,554	35,713

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,872	6,038
未払法人税等	491	343
賞与引当金	194	190
役員賞与引当金	36	16
その他	717	787
流動負債合計	7,312	7,375
固定負債		
繰延税金負債	97	49
退職給付引当金	523	507
資産除去債務	4	4
その他	96	98
固定負債合計	721	660
負債合計	8,033	8,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,358	3,358
資本剰余金	3,711	3,711
利益剰余金	20,784	21,039
自己株式	△694	△694
株主資本合計	27,159	27,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	580	461
為替換算調整勘定	△219	△198
その他の包括利益累計額合計	360	262
純資産合計	27,520	27,677
負債純資産合計	35,554	35,713

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	11,032	11,357
売上原価	7,800	8,058
売上総利益	3,231	3,298
販売費及び一般管理費	2,423	2,479
営業利益	808	818
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	19	16
貸倒引当金戻入額	0	—
スクラップ売却益	28	23
雑収入	9	11
営業外収益合計	62	56
営業外費用		
支払利息	3	0
売上割引	10	12
為替差損	2	6
社債保証料	3	—
雑損失	0	0
営業外費用合計	20	19
経常利益	851	856
特別損失		
固定資産除却損	4	2
災害義援金	15	—
特別損失合計	19	2
税金等調整前四半期純利益	831	853
法人税等	366	357
少数株主損益調整前四半期純利益	464	495
四半期純利益	464	495

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	464	495
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△75	△119
為替換算調整勘定	14	20
その他の包括利益合計	△60	△98
四半期包括利益	403	397
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	403	397

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	831	853
減価償却費	301	308
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△19	△15
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4	△3
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3	△20
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△31
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	△25	—
受取利息及び受取配当金	△24	△21
支払利息	3	0
社債保証料	3	—
為替差損益 (△は益)	2	6
売上債権の増減額 (△は増加)	288	142
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△747	△52
仕入債務の増減額 (△は減少)	384	165
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△4	42
その他	28	147
小計	1,021	1,522
利息及び配当金の受取額	23	22
利息の支払額	△3	—
社債保証料の支払額	△3	—
法人税等の支払額	△289	△481
営業活動によるキャッシュ・フロー	749	1,063
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	76	△0
有価証券の償還による収入	—	500
投資有価証券の取得による支出	—	△504
有形固定資産の取得による支出	△187	△373
無形固定資産の取得による支出	△5	△18
保険積立金の契約による支出	△23	△35
貸付けによる支出	—	△0
貸付金の回収による収入	1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138	△431
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△180	—
配当金の支払額	△300	△240
自己株式の取得による支出	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△480	△240
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	133	390
現金及び現金同等物の期首残高	9,910	9,751
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,044	10,142

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	埋設事業	地上事業	商品販売 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,649	2,093	1,996	10,739	293	11,032	—	11,032
セグメント間の内部売上高 または振替高	1	223	14	239	583	823	△823	—
計	6,651	2,317	2,010	10,979	876	11,856	△823	11,032
セグメント利益	1,862	475	221	2,559	114	2,673	△1,865	808

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,865百万円は、セグメント間取引消去△10百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△1,855百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	埋設事業	地上事業	商品販売 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,907	2,103	1,966	10,976	380	11,357	—	11,357
セグメント間の内部売上高 または振替高	0	222	6	229	442	671	△671	—
計	6,907	2,325	1,972	11,206	823	12,029	△671	11,357
セグメント利益	1,913	488	226	2,628	94	2,722	△1,903	818

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,903百万円は、セグメント間取引消去△1百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△1,902百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。